

科目名	音楽基礎 3							年度	2025
英語科目名	Basic Theory of Music 3							学期	前期
学科・学年	音響芸術科 2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	稗島寿太郎	教員の実務経験		有	実務経験の職種		歌手・作曲家・音楽プロデューサー		
【科目の目的】 幅広いジャンルの様々な音楽の見識を深める。コードやリズム譜が読める、各楽器のアンサンブルを理解する。コード構成音の読み書き。									
【科目の概要】 音楽制作に携わる人間として必要な音楽基礎知識、音楽用語、様々なジャンルの音楽の歴史なども学ぶ。まず音楽制作の現場で音楽上でのコミュニケーションを円滑に進めるために楽譜を迫えることは基本である。音符や休符、楽譜用語、コード（和音）などを理解していくための授業です。									
【到達目標】 A. 音楽用語：楽譜上の演奏記号、奏法記号を理解する B. 読譜力：様々な楽器の種類やその特徴を理解しスコアを読む C. 音楽知識：幅広い音楽ジャンルの知識を持ち、音階や和音（コード）の読み書きができる									
【授業の注意点】 キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。必ず筆記用具、ノートを用意すること。授業で使用したプリントやノートはいつでも振り返って確認できるように学んだ順にファイルして毎回の授業で持ってくること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	様々な音楽用語や演奏記号を理解できる。転調や曲構成を理解できる	オーケストラ・スコアの演奏記号やアンサンブルを理解できる	基本的な音楽用語（強弱記号、テンポ等）を理解できる	全体的な曲の流れ、構成が理解できる	音楽用語やキーがわからない				
到達目標 B	曲全体の構成や曲調を把握し演奏記号やテンポ変更・複雑な転調等も理解して読譜できる	音楽用語を理解しオーケストラのスコアのアンサンブルを理解できる	基本的な音楽用語（強弱記号、テンポ）を理解し簡単な楽譜を追うことができる	簡単な楽譜を追うことができる	楽譜を目で追えない				
到達目標 C	幅広い音楽ジャンルの見識を深め、西洋音楽の歴史や作曲家、作品も理解している	幅広い音楽ジャンルに興味を持ち世界中様々な楽器や独特な音階がある事を知っている	幅広い音楽ジャンルに興味を持っている	簡単なコードの構成は分かるが五線に書けない	簡単なコード（3 和音）がわからない				
【教科書】 前期通しての教材プリントを配布（A4で約30ページ）									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 ルーブリックに基づく評価を行う。評価方法は主にグレード試験と提出物で行う。また補足的にレポート評価を行う場合もある。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		音楽基礎 3				年度	2025
英語表記		Basic Theory of Music 3				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	音楽研究	CLAVE: ラテン音楽、リズムの基本	1	CLAVE	Son Clave, Rhumba Clave, Bossanova Clave, Afro Claveの把握	3	
			2	ラテン音楽の種類	ラテン音楽の知識を習得		
			3	リズムを読む	リズムパターンを読む		
2	絶対音感と相対音感	聴音の訓練	1	音程の聞き分け	絶対音感、相対音感とは何かを知る	3	
			2	音程の聞き分け	ピアノ鍵盤を鳴らして音名がわかる訓練		
			3	ディグリーとコード	ディグリー表記とコード表記の理解		
3	インターバル-1	メジャーとマイナー	1	3度音程の長短	メジャーとマイナーの違いを理解する	3	
			2	その他のインターバル	増音程や減音程を理解する		
			3	コードテンシンボル	様々なコード表記を理解する		
4	インターバル-2	複音程とテンションノート	1	原音程と複音程	1オクターブを越えた音程（テンション）を理解する	3	
			2	音程の転回	音程の転回形を知る		
			3	3和音の読み書き	コード表記を見て五線に音符を書く		
5	テンション・コード	ナチュラルテンションとオルタードテンション	1	コードトーンを読む	7度音程とセブンスコードの種類と響きを理解する	3	
			2	テンションノートを読む	9度以上の音の付加和音（9thコード）を読む		
			3	4和音の読み書き	7th（9th, 11th, 13th）コードの読み書きができる		
6	和音の転回	和音の転回とスラッシュコード	1	和音の基本形と転回形	和音の基本形と第一転回形・第二・第三転回形を理解する	3	
			2	転回形のインターバル	和音展開した時のインターバルを理解する		
			3	転回形のコード表記	和音展開した時のコード表記を理解する		
7	コード進行-1	ディグリー表記と移調	1	コード進行-1	EDMの代表的なコード進行を理解する	3	
			2	コード進行-2	ダイアトニックコードを使ったコード進行を理解する		
			3	移調とコード表記	移調した時のコード進行表記-1を理解する		
8	コード進行-2	コードループと様々なコード進行例	1	キーの移調と転調	移調した時のコード進行表記-2を理解する	3	
			2	ループパターン色々	様々なループパターン（コード進行）を理解する		
			3	ミニテスト実施	コード表記の理解度を確認する		
9	楽器研究-1	オーケストラの楽器編成と配置	1	楽器編成と種類	弦、管、打楽器の種類と配置を理解する	3	
			2	配置いろいろ	オーケストラの歴史を理解する		
			3	スコアの調号の違い	スコアリーディングの基礎を理解する		
10	楽器研究-2	楽器の調と移調楽器	1	管楽器のキー	移調楽器とは何かを理解する	3	
			2	木管楽器のキー	木管楽器のキーと歴史を理解する		
			3	その他の楽器について	その他のオーケストラ楽器についての理解		
11	スコアリーディング-1	ホルスト「JUPITER」	1	「ジュビター」試聴	交響曲のスコアリーディングができる	3	
			2	スコア上の記号・用語	スコア上の主要な音楽記号を理解する		
			3	テンポや拍子の変更	強弱とテンポ変更を理解する		
12	スコアリーディング-1	曲中の音楽記号をと実際の演奏の比較	1	部分的な解説-1	音楽記号・演奏記号・発想記号-1を理解する	3	
			2	部分的な解説-2	音楽記号・演奏記号・発想記号-2を理解する		
			3	部分的な解説-3	音楽記号・演奏記号・発想記号-3を理解する		
13	ドイツ語音名と調号	クラシック音楽の通例	1	幹音と派生のドイツ読み	ドイツ読みの音階と音名を理解する	3	
			2	調号のドイツ読み	ドイツ読みの調号を理解する		
			3	平行調のドイツ読み	ドイツ読み調号（平行調）を理解する		
14	音楽用語	スタジオやコンサートで使われる用語（抜粋）	1	業界用語いろいろ	よく使われる音楽用語-1を理解する	3	
			2	音楽用語いろいろ	よく使われる音楽用語-2を理解する		
			3	奏法用語いろいろ	よく使われる音楽用語-3を理解する		
15	前期総括	前期授業のまとめ	1	テンションコード	テンションコードの種類と用途を理解する	3	
			2	楽器研究総括	色々な楽器の種類と特徴を理解する		
			3	オーケストラ編成	オーケストラ・スコアの読譜力を習得する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等